



リベレーター® G

「富」 もつと先へ。 麦づくりを

一年生の広葉雑草から、ジントロアニリン系やスルホニルウレア系の抵抗性イネ科雑草まで、幅広い殺草力と散布適期で、麦づくりに新たな余裕と可能性を拓く。次世代の麦用除草剤リベレーター®で雑草問題から解放し、高品質な麦づくりをサポートします。

製品情報はここから



麦用除草剤



3kg入り



スズメソテッポウ



スズメノカタビラ



カズノコグサ



ネズミムギ



ガラスノエンドウ



ミノフスマ



ナズナ



ヤエムグラ

特長

- スズメノカタビラ、スズメノテッポウ（抵抗性*を含む）、カズノコグサなどの一年生イネ科雑草に有効なフルフェナセットと、キク科、タデ科、ナデシコ科などの一年生広葉雑草に有効なジフルフェニカンの2つの成分で幅広い殺草スペクトラムを示す麦用除草剤です。
※ジニトロアニリン系除草剤またはスルホニルウレア系除草剤に抵抗性を示す、あるいは両系統に複合抵抗性を示す。
- 広い散布適期幅を有し、麦は種後から麦2葉期（イネ科雑草1葉期）まで余裕をもって使用できます。
- 長い持続効果が期待できます。

適用および使用方法

2023年2月現在の登録内容

作物名	適用雑草名	使用時期	適用土壌	10アール当り 使用量	使用回数*	使用方法	適用地帯
小麦 (秋播栽培)	一年生雑草	は種後 ～麦2葉期 (雑草発生前 ～イネ科雑草 1葉期まで)	全土壌 (砂土を除く)	4～5kg	本剤 1回 ジフルフェニカン 1回 フルフェナセット 1回	全面土壌散布	全域 (北海道を除く)
大麦 (秋播栽培)							

*印は収穫物への残留回避のため、本剤およびそれぞれの有効成分を含む農薬の総使用回数の制限を示します。

適用時期

除草剤	作物	地域	処理時期：麦（雑草）の生育ステージ			
			は種後（発生前）	出芽揃い（発始）	1葉期	2葉期 (発生揃い～イネ科1葉期)
リベレーター®G	小麦 大麦	東北以南	■	■	■	■

注意事項

- 本剤は雑草の発生前からイネ科雑草1葉期まで有効なので、時期を失しないように散布して下さい。
- 砕土、整地は丁寧に、覆土深が2～3cmとなるように細かく砕いた土を用いて丁寧に覆土を行って下さい。
- 砂質土壌での使用は、葉害を生じるおそれがあるのでして下さい。
- 水田裏作の麦類に使用する場合、排水不良田等土壌がしめりすぎていると砕土や覆土が不十分となり効果むらや葉害の原因となることがあるので、過湿状態での使用はして下さい。
- 処理後に大量の降雨が予想される場合は使用をさせて下さい。
- 本剤の使用により麦の葉身に白化や黄化等が見られる場合があるが、その後出てくる葉には認められず回復します。
- 散布薬剤の飛散あるいは本剤の流出によって有用植物に葉害を生じるおそれがあるので、散布の際には隣接作物にかからないように注意して下さい。特に風の強い時の使用はして下さい。
- 本剤を散布した圃場で後作物を栽培する場合には、耕起を十分に行って下さい。
- 本剤散布に用いた器具類は、内部に薬剤が残らないよう使用後できるだけ早く水でよく洗浄し、他の用途に使用する場合、葉害の原因にならないように注意して下さい。

- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法などを誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。
- 誤食などのないよう注意して下さい。誤って飲み込んだ場合には吐き出させ、直ちに医師の手当てを受けさせて下さい。
- 本剤は眼に対して刺激性があるので、眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当てを受けて下さい。
- 本剤は皮膚に対して刺激性があるので、散布の際は手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用して薬剤が皮膚に付着しないよう注意して下さい。付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落して下さい。
- かぶれやすい体質の人は取り扱いに十分注意して下さい。
- 水産動植物（藻類）に影響を及ぼすおそれがあるので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して下さい。
- 散布器具の洗浄水は、河川等に流さないで下さい。また、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理して下さい。
- 直射日光が当たらない低温な場所に密封して保管して下さい。

●使用前にはラベルをよく読んで下さい。 ●ラベルの記載以外には使用しないで下さい。 ●本剤は小児の手の届く所には置かないで下さい。

バイエル クロップサイエンス株式会社

東京都千代田区丸の内1-6-5 〒100-8262 <https://cropscience.bayer.jp/>

お客様相談室 ☎0120-575-078 9:00～12:00,13:00～17:00
土日祝日および会社休日を除く

F-3218 23.02. NY